

(様式)

## 愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	豊橋市石巻萩平町	子ども会名	西郷校区 萩平町子ども会
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input checked="" type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目に㊦点を記入してください) (事業名: 親子ふれあいゲーム会 )		
活動の内容	成長と共に親子で遊ぶ時間は減ってしまう。親子で真剣に向き合う機会とするとともに、異年齢のお友達とも一緒に遊びを楽しむ機会とする。 デジタルな遊びが多い現在、アナログのカードゲームやボードゲームで遊び、顔と顔を突き合わせてのコミュニケーションを広げる。 ドイツのゲームは、年齢問わずに楽しいゲーム。頭や手先を使い様々な体験をしながら、大人に、お友達に、そして自分に打ち勝っていく遊び。自分の力を思い切り発揮し遊びを楽しむ。		
日 時	平成 30 年 8 月 25 日 (土) 時間 9 時 45 分 ~ 11 時 30 分	場 所	西郷校区市民館
予 算	0 円	参加人数	子ども 11 名 大人 7 名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	今年の夏は暑く、なかなか外で友達と遊ぶことのできない気候だったため、一日でも、仲間と集まり遊ぶという機会となってよかった。 異年齢交流の場としたい思いはあったが、どうしても同学年で遊ぶ傾向があった。学年の垣根を越えられるようにと、ゲームに慣れている子どもに、低学年の子への説明をしてもらうように依頼し、異年齢での関わりを促した。 最近街中でもゲーム Café なるものが誕生しているように、大人も、子供どももやってみれば夢中となり、「次は一杯やりながら遊びたいね」という親の声が出るほど、楽しい時間となった。中には親子で勝負し、親がコテンパンに負ける姿もあり、子どもの喜ぶたるや……見ていてとても楽しかった。 母となら遊べるが、友達の輪に入ることが難しい子がいた。声掛けをしたが、今回は無理そうだったので、その子の気持ちを尊重し、母との時間を楽しんでもらうに留めた。今後また機会があれば、初めての環境や、お友達との関わりが苦手な子どもも、仲間に入っていけるのではと思う。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化や(感想)等	年齢関係なく勝ちたいという思いが感じられ、真剣考え頑張る姿があった。 ゲームの説明や会場準備等自主的に手伝ってくれる姿等、家ではなかなかみられない姿が見られた。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (㊦点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (㊦点の記載必須)
			